

与式は $m^2 + m + \left(\frac{n^2}{2n+1} - m\right)a > 0$ —① と表せる。①は任意の整数 m について成立するから

$$m=0, -1 \text{ とすると } \frac{n^2}{2n+1}a > 0, \left(\frac{n^2}{2n+1} + 1\right)a > 0 \quad n \text{ は正の整数より } \therefore a > 0$$

$m \neq 0, -1$ とすると $\frac{n^2}{2n+1} = \frac{1}{4}\left(2n-1 + \frac{1}{2n+1}\right)$ は整数にならないので、 $\frac{n^2}{2n+1} \neq m$ である。

$$\frac{n^2}{2n+1} - m > 0 \text{ のとき、} a > 0 \text{ であるから } m^2 + m + \left(\frac{n^2}{2n+1} - m\right)a > m^2 + m > 0 \text{ したがって①は成立。}$$

$$\frac{n^2}{2n+1} - m < 0 \text{ のとき } m^2 + m > \left(m - \frac{n^2}{2n+1}\right)a \quad a < \frac{m^2 + m}{m - \frac{n^2}{2n+1}} \text{ —② を満たす必要がある。}$$

関数 $f(m) = \frac{m^2 + m}{m - \alpha}$ の $m > \alpha$ における増減を調べる。ただし、 $\alpha = \frac{n^2}{2n+1}$ は定数である。

$$f'(m) = \frac{(2m+1)(m-\alpha) - (m^2 + m)}{(m-\alpha)^2} = \frac{m^2 - 2\alpha m - \alpha}{(m-\alpha)^2}$$

$$m^2 - 2\alpha m - \alpha = m^2 - \frac{2n^2}{2n+1}m - \frac{n^2}{2n+1} = \frac{(2n+1)m^2 - 2n^2m - n^2}{2n+1} = \frac{(m-n)\{(2n+1)m+n\}}{2n+1}$$

$n - \frac{n^2}{2n+1} = \frac{n(2n+1) - n^2}{2n+1} = \frac{n^2 + n}{2n+1} > 0$ であるから、

$f(m)$ の $m > \alpha$ における増減は右の通りで、 $m=n$ において最小。

$$f(n) = \frac{n^2 + n}{n - \frac{n^2}{2n+1}} = \frac{(2n+1)(n^2 + n)}{n(2n+1) - n^2} = \frac{(2n+1)(n^2 + n)}{n^2 + n} = 2n+1$$

$$\therefore a < 2n+1$$

m	α	...	n	...
$f'(m)$		-	0	+
$f(m)$				

以上により、求める範囲は $\therefore 0 < a < 2n+1$ ……(答)